

(社)日本コンクリート工学協会四国支部
第1回「四国の骨材に関する研究委員会」WG3・WG4合同委員会 議事録

1. 日 時：平成20年9月22日(月) 14:00～17:30

2. 場 所：高知工科大学C棟5階プレゼンテーションルーム(C592)

3. 出席者：島弘(高知工科大学) 橋本親典(徳島大学) 新迫東洋男(生コン愛媛工組南予技術センター所長) 古田満広(生コン香川工組) 一宮桂一郎(生コン徳島工組事務局長) 川人潤一(生コン徳島工組豊国生コン工場長) 森澤勝弘(生コン高知工組東部試験所長) 小松正浩(生コン高知工組事務局長) 田中亘(砕石香川支部加茂砕石) 吉田幸稔(砕石香川支部協会香川支部) 合田良介(砕石高知支部関西砕石) 大石一彦(砕石高知支部事務局長) 藤田治好(砕石徳島支部(株)鈴江組工場長) 福田周一(砕石愛媛支部四国地方本部長) 小泉孝(砕石愛媛支部愛媛砕石(株)社長) 池田秀雄(砕石愛媛支部愛媛支部事務局長)

オブザーバー：宮地日出夫(高知工科大学) 工藤謙信(高知工科大学) (敬称略, 順不同)
以上18名

4. 配布資料：

- 1-0 会議案内議事次第
- 1-1 本日出席予定者名簿
- 1-2 WG3 資料<コンクリートの乾燥収縮に関する検討試験練り関係(中間報告)>
- 1-3 WG4 資料<コンクリートの乾燥収縮に関する対策に関する委員会の活動内容(案)>

5. 議 事：

(1) 島 WG3 主査挨拶

島 WG3 主査から、本合同委員会の主旨説明がなされた。

(2) 委員紹介

資料 1-1 の順で、今回出席の 18 名の簡単な自己紹介が行われた。

(3) WG3「乾燥収縮測定の現状と今後の方針」

島 WG3 主査から、配布資料 1-2 に関する説明が行われ、これに関する討議が行われた。また、砕石業者および生コン業者から、骨材の性能と乾燥収縮の因果関係について活発な意見交換が行われた。現状としては、4 県の生コン工組で、独自のコンクリートの乾燥収縮ひずみ測定を実施あるいは実施予定であり、年度内中には、ある程度の情報を共有できることが確認された。

今回の WG には乾燥収縮の実験結果を持ち寄ることとした。

(4) WG4「乾燥収縮低減の方策について」

橋本 WG4 主査から、乾燥収縮ひずみの計測方法に関する新しい試験方法の提案について、配布資料 1-3 を用いて説明が行われた。具体的な実験は、これから徳島大学で行う予定であるが、急速乾燥試験方法が提案できれば、各生コン工場において、乾燥収縮ひずみのある程度の大きさを簡単な試験で求めることができる。種々の対策に関しては、この試験方法によって判定したいとの説明がなされた

6. 次回委員会開催日時の決定

12月5日(金) 14:00～17:00 場所；新居浜市あるいは四国中央市(福田委員が交渉)

なお、本合同委員会の幹事は、生コン工組関係が一宮委員、砕石協会関係が吉田委員をお願いすることになった。

報告者：橋本
以上